

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

7款 1項 2目

第5章 住環境が整備された住みやすいまちづくり

基本施策2 住宅・住環境の整備

【会計】一般会計

施策2 適正な建築行政を推進します

7款:土木費 1項:土木管理費 2目:建築管理費

事業	247	建築審査及び指導事業
担当所属	建築住宅課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
2,832千円					2,832千円

【事業の概要】

事業の概要	建築審査会の開催、専門知識の向上にむけた研修及び講習会の参加、建築確認審査時に設計者等の資格確認のためのシステム使用、構造審査に係る電子計算ソフトを使用します。
事業の目的	住みやすいまちづくりを整備・保全していくには法令に基づく適正な審査・指導が不可欠であり、そのために各種審議会や委員会等の開催や情報収集などを随時行っていきます。
事業の効果	良好な住環境の確保及び保全が図られます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
建築紛争調停委員報酬	56千円	建築紛争調停委員報酬(3人分)
建築審査会委員報酬	325千円	建築審査会委員報酬(5人分)
9 旅費		
費用弁償	80千円	建築紛争調停委員(3人分)及び建築審査会委員(5人分)に対する交通費
普通旅費	130千円	職員の出張に要する交通費
特別旅費	132千円	職員の出張に要する交通費(目的が特定されるもの)
11 需用費		
消耗品費	290千円	事業用消耗品、新聞雑誌購読料、法規集等追録代、書籍購入費
食糧費	11千円	建築審査会実施に係るお茶代(5人分)、建築パトロール協力者の昼食代
12 役務費		
保険料	50千円	日本建築行政会議特定行政庁団体賠償責任保険料
13 委託料		
構造計算適合性判定委託料	1,274千円	みなし確認規定による構造計算適合性判定料2件

14 使用料及び賃借料		
電子計算機ソフトウェア使用料	104千円	建築行政共用データベースシステムの利用料
18 備品購入費		
機械器具費	20千円	デジタルカメラの購入に要する経費
19 負担金補助及び交付金		
各種研修負担金	167千円	各種建築行政研修等への参加費(のべ15人分)
全国建築審査会協議会負担金	48千円	全国建築審査会協議会に対する負担金
千葉県特定行政庁連絡協議会負担金	45千円	千葉県特定行政庁連絡協議会に対する負担金
日本建築行政会議負担金	100千円	日本建築行政会議に対する負担金
計	2,832千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
違反建築物の指導件数	10件
違反建築の是正件数	4件
実完了検査率	100%